

「日向市書かないワンストップ窓口システム構築業務及び運用保守業務」 プロポーザル評価基準表

企画提案書項目	NO	評価項目	配点
(1) 会社概要・実績	1	業務実績について 国及び地方公共団体での豊富な導入実績があり、本業務を円滑に遂行するにあたり有益な知見や実績、ノウハウを十分に有している。	5
	2	実施体制について 業務スケジュールに無理はなく、適切に執行できる体制が整っているか。 また、本市作業の負担軽減が図られているか。 プロジェクトを円滑に実施するために有用な提案が、具体的かつ明瞭に含まれているか。 (1) プロジェクト方針について、本市と円滑に合意するための工夫 (2) 作業内容や進捗状況について、本市と受託者間の密な連携、認識の齟齬防止、問題発生を抑制するための工夫 (3) 遅延や手戻りの発生を抑制するための工夫 (4) 本プロジェクトの実施体制 主要担当者の役割（プロジェクトマネージャー、実装チームリーダー、調査・研究・実証チームリーダー・PMO等）が示されていること。本プロジェクトの一部を第三者に委託又は請け負わせる場合は、受託者と再委託先の事業者との役割が明確に記載されていること。	5
(2) 提案説明	3	本業務に対する考え方について 本市の意向を正確に理解し、より効率的に運営できるシステムであるか。	5
(3) システム機能	4	操作性について 基本操作はわかりやすいか。また、全体が見渡せる視認性の良い画面となっているか。	10
	5	柔軟性・拡張性について 機構改革による課名変更、業務見直しによる対応手続の増減などに対応し、システム導入後から長期間にわたり、本市の運用や制度見直しに応じて柔軟に対応が可能なシステムか。	10
	6	機能要件充足度について ※別紙②「機能要件確認書」 別紙②「機能要件確認書」の、「対応可否」欄の回答結果を基に、以下の計算式により評価点を算出する。 満点（20点）×（回答内容の得点÷回答内容の満点（160点）） ※計算結果の小数点未満は切り捨て	20
	7	独自性について 本市が要求している以外に、事業者のノウハウを活かした独自の有効かつ利便性の高い提案がされているか。	15
(4) 研修	8	研修体制について 窓口担当者等を対象とした操作研修の体制や実施方法について、システムの操作を容易に理解できるようなものとなっているか。	10
	9	業務フロー支援等 先進事例等の知見や業務改善の視点を元に、ワンストップ窓口における手続・業務フローの検討に対する助言等の支援が十分見込めるか	10
(5) 運用・保守	10	サポート体制について 保守・運用サポートの体制やシステム障害対策など運用時のサポート体制が手厚いものとなっているか。また、本市の負担軽減が考慮されているか。	5
(7) 見積書	11	負担金額 見積書の金額（構築費、利用料（60ヶ月間））を基に、以下の計算式により評価点を算出する。 満点（5点）×（全提案中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格）	5
合 計			100